

## 月例報告書（3月分）

留学先大学：ラトガース大学

氏名：アルマゾフ ゲルディミラット

2022年4月5日

アメリカに着いてから2ヶ月半経ちましたが、毎日充実していて一瞬のように感じてしまいます。新しい友だちができ、色々旅行もして、しかし授業や勉強のことも忘れずにきちんと集中してテストや試験でいい成績を取って、コロナ禍で色々不安でしたが留学を決めてよかったなァーという思いが毎日頭に浮かびます。

3月中旬は1週間の春休みを挟みますが、その前に試験やテストを受けさせられ、または作文を書かされ、課題の量が休みの前に一気に増えますので気をつけなければなりません。私は最低限の12単位（授業4つ）しか履修していないので課題全てをまあまあ無事に終わらせたと思っていたのですが、予想以上にいい成績取れて春休みに精一杯それを祝いました（笑）。

春休みに8年間会っていない親友が移り住んだネバダに行ってきました。1週間ほど一緒に過ごしましたが、彼の家族にすごくお世話になりました。彼が私と同じく、トルクメニス



タン出身で、お家で国の料理を食べる習慣が残っていて、私もそちらで滞在していた時に沢山の懐かしい味を感じられました。また、彼はアメリカに移り住んでからもう9年目に入るぐらい長いことなので、アメリカならではのステーキをつくってもらいました。

ネバダ、特にラスベガスがとても楽しかったのですが、そこに長い滞在をせずに、カーレーシングが好きだから、友だちにアリゾナに開催されたナスカーのレースにつれてもらいました。車の音がうるさすぎて、耳栓を使っても耳が痛くなるほど爆音でした。しかし、レーシングを生で見れて、大事な思い出になりました。アリゾナに一泊して、ドライブが6時間以上かかったサンディエゴへ向かいました。そこでカリフォルニアでありながらもサンフランシスコやロサンゼルスほどうるさくない、人混みにならない暖かい西岸を味わえました。程よく暖かく、海洋に触れられる、街も発達していて高層ビルが多くても道が広くて渋滞にならない、非常に住みやすそうなところでした。いつか住んでみたいなあーと思いました。

春休み終わりにまたニュージャージー州に戻りましたが、その時はかなり寒く、カリフォルニア州の良さを改めて感じました。そして、春休みの最後の日にはニューヨークにあったバスケット試合に行きましたが、そこでクレムソン大学に交換留学をしている同級生に会って、久しぶりに日本語を使いました。

